

平成25年度（自 平成25年 4月 至 平成26年 3月）事業報告

平成25年1月29日開催の社員総会において承認された、平成25年度事業計画に基づき実施した事業の主な内容は、以下のとおりです。

- 1 平成25年度中の健康診断の実施状況は別紙1のとおりです。ほぼ計画の通りの実施状況ですが、法令の改正により、特定化学物質等障害予防規則に関する特殊健康診断の受診者が増加しました。
- 2 作業環境測定の実施状況は別紙2-1のとおりです。測定業務は、昨年と比べて増加しました。
- 3 作業環境測定士登録講習の実施状況は別紙2-2のとおりです。受講者数は、昨年と比べて増加しました。
- 4 特殊健康診断・作業環境測定の分析技術向上のため、外部講師との勉強会を実施するとともに、協会団体が実施する精度管理調査に参加し、良好な成績を得ました。また、検査機器、作業環境測定機器を常に良好な状態に保つために、メーカーによる整備点検を重点実施しました。
- 5 機器整備計画に従い、特殊健康診断用ソフトの改修と、講習用ソフトの改修を実施しました。また、健診用車両を購入することにより、出張健診を安全かつ機動的に実施できるようにしました。
- 6 労働衛生についての指導援助を行うために、当センター所長が、中央労働災害防止協会が主催する衛生管理者養成講習および建設業労働災害防止協会が主催する作業主任者技能講習において24回以上講演を行いました。また、大阪医科大学と産業医資格認定講習会を共催するとともに、研修医に対する公衆衛生実習を実施しました。
相談業務として、厚生労働省が行う福島原発緊急作業従事者健康相談事業に、昨年から引き続き参加しました。
- 7 労働衛生・作業環境測定に関する情報を提供するために、会報「関衛だより」を作成し配布しました。
- 8 平成26年3月末日現在における会員数及び口数の増減は別紙3のとおりです。

平成25年度事業報告附属明細書

平成25年度事業報告には、一般社団法人および一般財団法人に関する法律 施行規則 第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、作成しない。

平成25年度 健康診断実施状況

1 特殊健康診断

(1) 鉛中毒予防規則に関する特殊健康診断	75 人
(2) 有機溶剤中毒予防規則に関する特殊健康診断	3,472 人
(3) 特定化学物質等障害予防規則に関する特殊健康診断	12,817 人

内 訳	カドミウム関係	527 人
	酸・アルカリ関係	1,385 人
	ニッケル化合物関係	3,781 人
	コバルト化合物関係	3,435 人
	弗化水素	523 人
	マンガン関係	2,925 人
	その他の物質関係	484 人

2	じん肺法に関する特殊健康診断	909 人
---	----------------	-------

3	深夜特殊健康診断	1,976 人
---	----------	---------

4	その他の健康診断	467 人
---	----------	-------

内 訳	振動障害	18 人
	V D T	45 人
	有害光線	35 人
	放射線	301 人
	騒音	68 人

平成25年度作業環境測定実施状況

1	鉛中毒予防規則に関するもの(気中鉛等)	86 件
2	有機溶剤中毒予防規則に関するもの(気中トルエン等)	2,187 件
3	特定化学物質等障害予防規則に関するもの(気中クロム酸等)	284 件
4	粉じん障害防止規則に関するもの(粉じん)	1,895 件
5	事務所衛生基準規則に関するもの	154 件
6	労働安全衛生規則に関するもの(騒音等)	204 件
7	上記各物質の受託分析に関するもの	261 件
計		5,071 件

平成25年度作業環境測定士登録講習実施状況

1 作業環境測定士登録講習

		講習者数(人)
選択科目 (第一種)	粉 じ ん	76
	特 化 物	100
	金 属 類	81
	有機溶剤	137
	計	394
共通科目(第二種)計		225
合 計		619

- 2 再受講者数 23人
- 3 実技基礎講習者数 266人

会 員 の 現 況

(平成26年3月末日現在)

会 員 数 99社

会 費 口 数 143口

口 数 会 員 増 減 表

	66 口	40 口	30 口	20 口	15 口	12 口	10 口	5 口	3 口	2 口	1 口	合計
平成24年度末会員数	0	0	0	1	0	0	0	5	4	2	88	100
平成25年度退会会員数											2	2
平成25年度入会会員数											1	1
平成25年度末会員数	0	0	0	0	1	0	0	5	4	2	87	99